

MSN-00100 'HYAKU-SHIKI'

A.E.U.G. ATTACK USE PROTOTYPE MOBILE SUIT

© 2009 BANDAI SPIRITS

MODEL NUMBER : MSN-00100

TOTAL HEIGHT : 20.6m

WEIGHT : 31.5t

TOTAL WEIGHT : 54.5t

GENERATOR OUT PUT : 1850kw

THRUSTER GENERAL OUT PUT : 74800kg

POSTURE CONTROL VERNIER : 12

SENSOR EFFECTIVE RADIUS : 11200m

MATERIAL : GUNDALIUM ALLOY

ARMAMENTS : 60mmVULCAN

BEAM RIFLE

BEAM SABER

CLAY BAZOOKA



1/144 SCALE

HG
UNIVERSAL CENTURY

BANDAI 1999 MADE IN JAPAN

写真の完成品は、塗装してあります。

Scanned by Dalong.net



MSN-00100 "HYAKU-SHIKI"

「百式」は、エゥーゴとアナハイム・エレクトロニクスが極秘裡に推進する「Zプロジェクト」によって開発された試作MSである。Zプロジェクトは、エゥーゴの戦況に応じた「宇宙空間から重力下まで投入可能な汎用性の高い(可変)MSを開発する」というものだったが、百式は変形構造に欠陥が発見されたため、可変MSとしての開発は中断された。しかし、機体自体のポテンシャルが高かったため、急遽、非変形型の機体として仕様変更され、当時の標準的な量産型MSとは一線を画す高性能機として実戦投入されている。胸部の独立式デュアルプロトアーチャーや背部のフレキシブル・バインダーなどは、その名残であると言われている。



クレイバズーカ

本名クレイバズーカとは、敵艦の撃破よりも内部破壊による稼働不良、すなわち「足手まとい」とする粘着榴弾などを射出する武器である。エゥーゴの兵器の技術ではその種の弾頭が多量に用意されていたため、この武器もそう呼ばれているが、実際には他の種類も運用可能である。



ムーバブル・フレーム

MSの駆動に必要な装備の全てをフレームに収めたもので、武装や装甲はそれに後付けするというもの。開発や生産、メンテナンスなどに大きなメリットがあり、後のMSの標準的な構造となる。

ヘッドモジュール

ガンダム系のシルエットを持ちながら、社会標準などとは独自のデバイスが装備されている。特に「目」に相当するメインモニターにはイデシステム「I/O E=Image Directive Encode SYSTEM=画像管理型符号化装置」が装備されており、精密な操作などに必要な意識パターンが復元するなど、外見上も独特の挙動を見せていた。



フレキシブル バインダー

各所にスラスタを内蔵する可動式の補助機動装置。実装とは別のAMBAC装備として百式に装備の運動性をもたらす。

SPEC

型式番号: MSN-00100
全高: 20.6m
本体重量: 31.5t
全備重量: 54.5t
ジェネレーター出力: 1850kw
スラスタ総推力: 74800kg
姿勢制御バリエーション: 12
センサー有効半径: 11200m
装甲材質: ガンドリウム合金
武装: 60mmバルカン
ビームライフル
ビームサーベル
クレイバズーカ

MSN-00100 百式

エゥーゴにおいては、百式は高速戦闘用MSとして位置づけられている。開発母体となったのは、リック・ディアス以降の開発計画における近接、格闘戦用MSの基礎フレームで、それにRX-17Bの奪取によって入手したムーバブル・フレームのコンセプトを導入するという手法が採用された。特に背部のフレキシブル・バインダーは、空力的にも優秀であったため、重力下における空中戦などにおいても有効に機能したと言われている。

▼ビームサーベル リック・ディアスなどに採用されたものの再現。通常はリア・アーマー部に2本装備されている。



▲ビームライフル 百式の主銃だが、ベースとなったのは数年前に開発されていた試案。そのアビオニクスを流用し、出力強化などが施されたもので、開発当初の試案の性能を持つ。

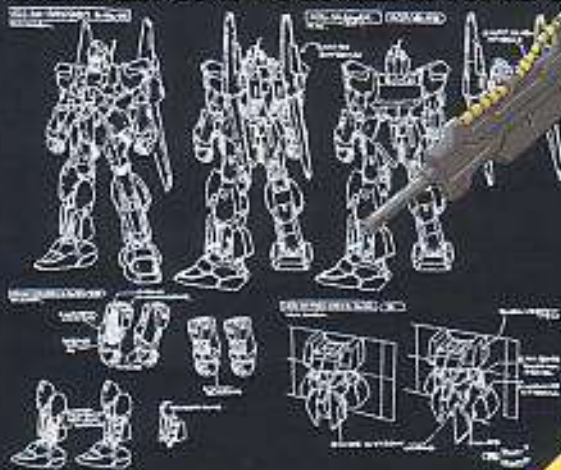


百式

百式が実際に投入されたのは、グリプス戦役が本格化した時期であり、不足しがちなエゥーゴの戦力が衰いつつある時期でもあった。Z(ゼータ)プロジェクトによる主力機「Zガンダム」はまだ開発中で、百式はその計画のスピノフ(=副産物)ともいえる機体であった。この機体を主に運用したのは、エゥーゴのエースのひとり、クワトロ・バジーナ大尉で、その正体はかつてジオン公国軍で活躍した「赤い髯」ことシャア・アズナブルであった。彼は三つどもえの混戦となった「メーラン・シュトローム作戦」展開時にキュベレイ、ジ・Oなどと熾烈な戦いを繰り広げた後、行方不明となっている。その戦場で機体は大きな損傷を受けていたが、後にネオ・ジオンとの争いが激化したため、修復された百式は再び戦場に投入され、Mk-II、Z、Z2と共に「ガンダムチーム」を編成。アーガン部隊の、さらに独立した部隊として、第一次ネオ・ジオン戦争終結まで運用された。

■MSN-00100 HYAKU-SHIKI (百式)

百式の形式番号は、通常の“MS”に、主任開発者M・ナガノ博士の名がコードナンバーとして採用され、“MSN”となった。実際には、博士によるプロジェクトの1号機であったため、MSN-001となる予定であったが、博士の強い要望により100、つまり百式となったと言われている。そのせいか、表記としてはMSN-00100と表記されるようになった。ナガノ博士が“百”という数字にこだわったのは、「百年採つMS」となって欲しいという願いのためである。それを体現するかのように、全身が金色にコーティングされているが、これは耐ビーム機能をもつ合成樹脂のエマルジョンの一種で、一般には敬遠されていたカラーであったものを、設計思想に対する揺るぎない信念(クワトロ大尉)の理解によってそのまま採用されたものである。性能的には他の塗装と大差ないらしいが、前線での可視性は抜群であったという。



■百式 デザインワークス

「百式」のリニューアルデザインにおいては、ゴールドメッキによる「金」の表現や、フレキシブルバンダー及び脚部のムーバブル・フレーム等の再現、各武器を装備しつつ大胆なポーズがとれる可動部等が重点的なポイントと言える。(コンセプトデザイン:カトキハジメ)

ビームライフル装備



戦闘状態 (アクションポーズ)



協力：ホビージャパン

クレイバズーカ発射態勢



リアビュー



COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい場合は、下の基本色を参考にしたい。
※塗装には、必ず必ず「水性塗料」のご使用をおすすめします。
●このキットを、よりリアルに塗装したい方は、ガンダムカラーより発売のガンダムカラー(エクストラカラーセット)をお使いください。

●胴体等：

ブルー (40%)
+ コバルトブルー (40%)
+ ブラック (20%)

●足、ライフル、バズーカ、メカ部等：

ブロンク (50%)
+ ターコグレー (40%)
+ レッド (10%)
※または、ガンダムカラー
ファントムグレー

●足、バーニア等：

レッド (95%)
+ ブラック (5%)

●メインカメラ：

白の上に
蛍光グリーン (100%)

注意

必ずお読みください

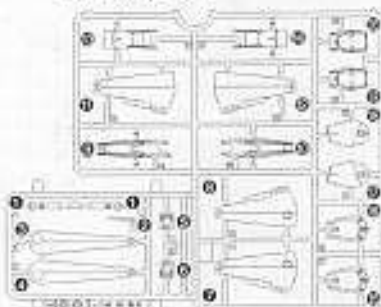
- とがった部品がありますので、8才未満のお子さまには絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。

(組み立てる時の注意)

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった部分があるものもありますが、気を付けて組み立ててください。
- 塗料はより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- 組み立てのキンイ部分は、メッキ部分ははがして組み立ててください。

パーツリスト

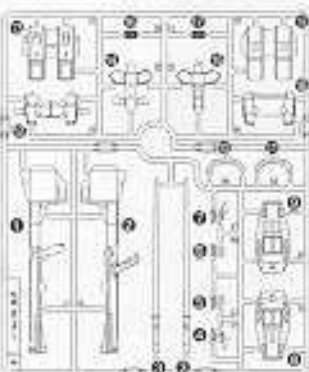
A1・A2パーツ



A3パーツ



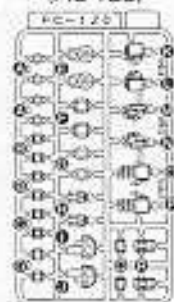
Bパーツ



Cパーツ



(P.C-120)



※P.C☆1個・P.C☆1個は予備です。P.C☆①～②は使いません。

- ガンダムデカール…1
- シール…1

(お買い上げのお客様へ)

部品をこわしたり、なくした人には実費にてお分けます。「部品注文カード」に必要な部品の記号/番号/数量をはっきり書いて切り取り、郵便筒で定額小為替をお買い求めいただき下記までお申し込みください。代金は、部価代(1個40円×個数)+送料(120円)です。(A1～A3パーツ(メッキ)は各80円です。)為替証書は無記入(白紙)で同封してください。なお、部品の形状・重量で送料に過不足が生じることがあります。部品発送の際に120円を超える時は不足分を請求、120円以下の時には残額をお返しいたします。もし部品に不良品がございましたら、その部品を切り取り、商品名を書いて、下記まで封筒にてお送りください。良品と交換させていただきます。

■申し込み先 (株)バンダイ静岡相談センター
〒424-8735 静岡県清水市西久保305 TEL0543-65-6315

部品注文カード

74438-1500

1/144SCALE HG
MSN-00100 百式

必要な部品の番号・数量をかく

●はがされた部分(○で囲む)にこわしたくない

部品の注文は「定額小為替」でお願いたします。

99/10

組み立てる前に!

※A1~A3(パーツ(メッキ)は
下の図の様に切り取ります。

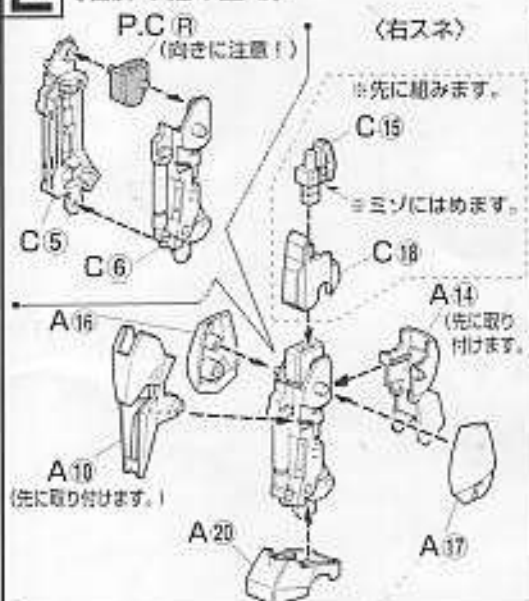


※組み立てのキツイ部分は、メッキ部分をはがして組み立ててください。

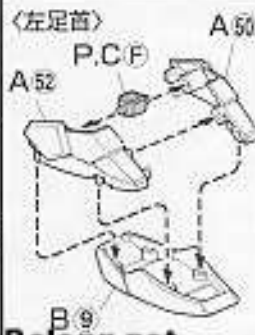
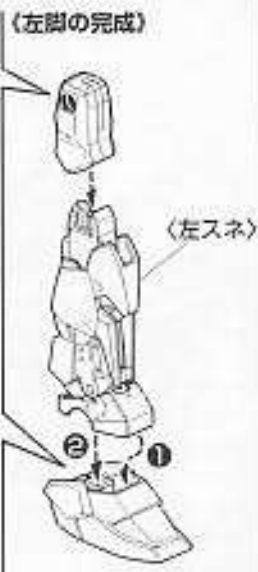
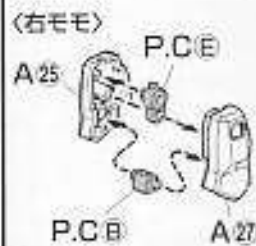
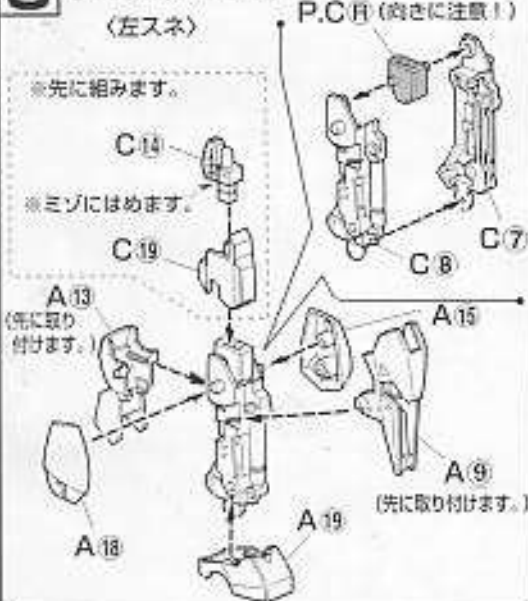
1 《頭部の組み立て》

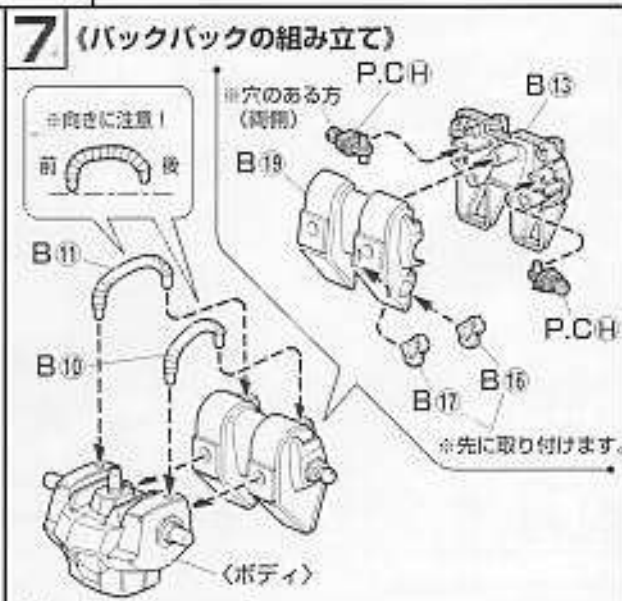
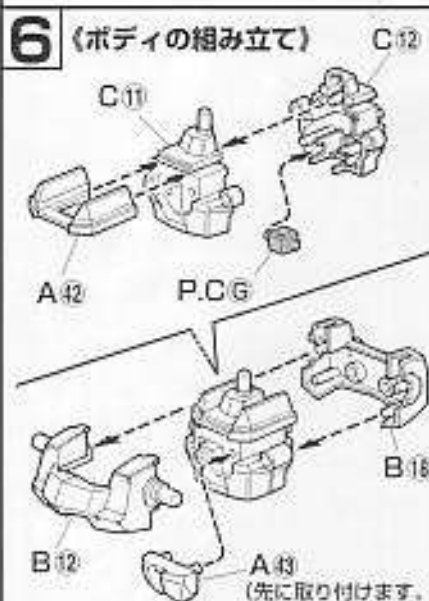
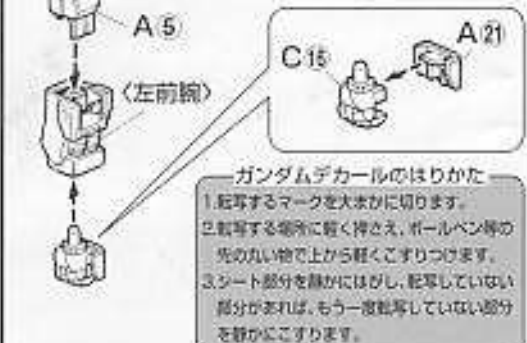
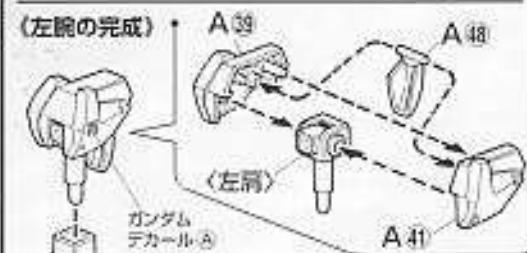
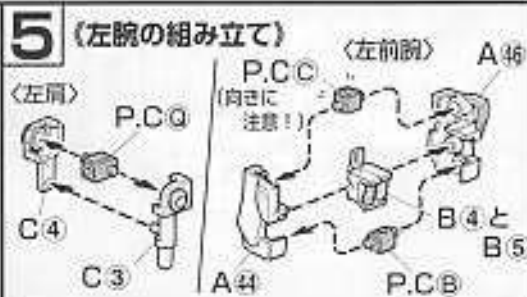
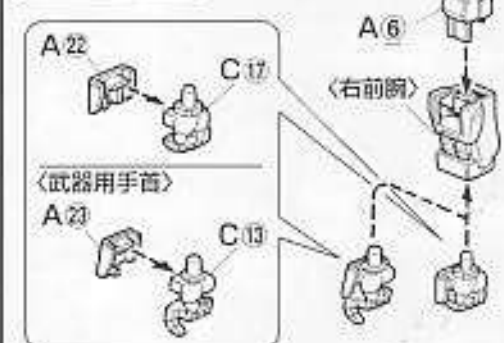
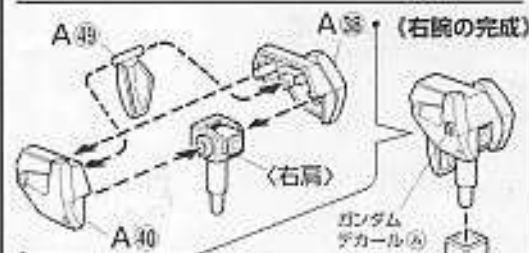
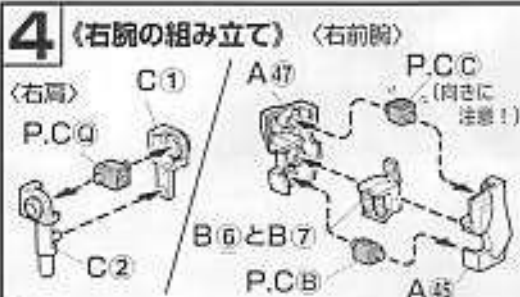


2 《右脚の組み立て》

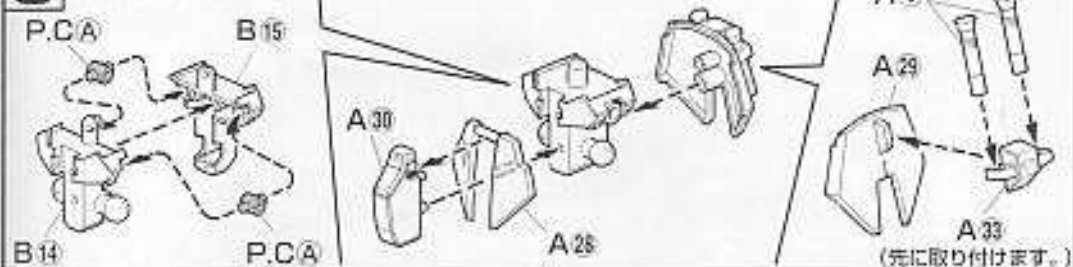


3 《左脚の組み立て》

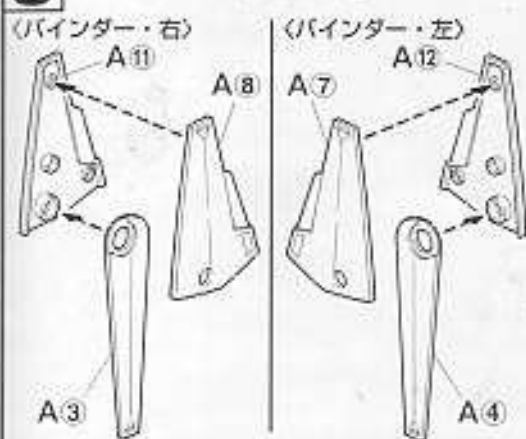




8 《腰部の組み立て》



9 《バインダーの組み立て》

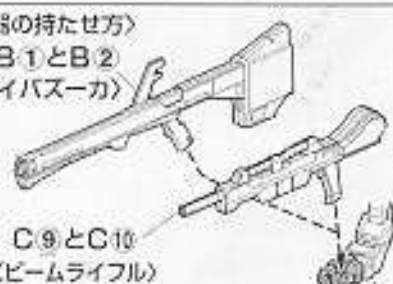


※《クレイバズーカ》は
図の位置に取り付ける
事が出来ます。
(左右)



10 《完成》

《武器の持たせ方》
B1とB2
《クレイバズーカ》



※《ビームライフル》及び《クレイバズーカ》
を持たせる場合は、武器用の手首に交換します。



※《クレイバズーカ》は
図の様に持たせます。

